

バセドウ病の治療には3種類あります。

	抗甲状腺剤 (メルカゾール、PTU)	アイソトープ	手術
適している方	・はじめて治療を受ける方 ・甲状腺腫の小さい方 ・妊娠中 ・小児	・中高年者 ・手術後再発の方 ・薬で治らなかった方	・若年者 ・甲状腺腫の大きい方 ・長時間、定期的に通院困難な方 ・薬で治らなかった方
適さない方	・副作用のでる方 ・授乳中(メルカゾール)	・妊娠中 ・授乳中 ・妊娠の予定のある方 ・小児	・高齢者 ・ケロイド体質の方
治癒率	2年間で30～40%	約50% 再発 10% 〔甲状腺機能低下症 40%〕	約70% 再発 10% 〔甲状腺機能低下症 20%〕
副作用	・肝障害 ・発疹 ・蕁麻疹 ・白血球減少症(注①)など	・甲状腺機能低下症(注②)	・甲状腺機能低下症(注②) ・手術瘢痕

注① 白血球減少症はまれで、ほとんどの場合、薬を飲み始めて半月～3ヶ月の間に出現します。その症状は、扁桃腺炎の形で出ることが多く、**高熱**と共に**のどの痛み**を起こします。このような時には、**薬の内服を中止**して、直ちに血液中の**白血球数**を病院で調べる必要があります。そして、白血球が減少していれば**直ちに治療が必要です**ので至急連絡して下さい。

注② 甲状腺機能低下症になれば、**体重の増加**、**寒がり**、**顔のむくみ**などの症状が出てきますが、**甲状腺ホルモン剤**を内服すればよくなります。但し、この甲状腺ホルモン剤は**生涯にわたり内服**する必要があります。